食と農を未来へつなぐ

県本部通信

Monthly Zen-noh Gunma
10
2022 October
No.245

This month's photo

桐生市（織物参考館・紫（ゆかり））

Contents

事業のうごき
JAピックアップ！
インフォメーション
アートクッキング
がんばってます！
花木流通センター便り

©群馬県ぐんまちゃん

私たち全農グループは、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。
私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。
JA全農ぐんま
https://www.zennoh.or.jp/gm/

事業のうごき

畜産農産部

▶酪農畜産課

○生乳の計画生産の推進
○初妊牛導入推進
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場の和牛及び乳用牛の集荷･販売推進

▶米麦特産課

○令和４年産民間流通麦引取推進
○令和５年産民間流通麦販売推進
○こんにゃく生玉集荷・販売推進
10月20日～12月15日
○こんにゃく荒粉・精粉販売推進（入札の実施）
○群馬県産トマトジュース推進
９月１日～10月31日

園芸部

▶園芸販売課

○共計ホウレンソウ販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味ニラ販売　（周年）
○県統一規格共計露地ナス販売　（11月末日迄）
○県統一規格共計キュウリ抑制販売（12月末日迄）
○ＪＡ野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

▶販売促進課

○秋冬野菜販売促進
○もやし類・加工野菜販売促進

▶園芸資材課

○秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進
（段ボール・パック・フィルム・果樹用資材他）
○温床資材予約推進
（農ポリ・トンネル資材・コンニャクマルチ他）
○秋冬用野菜種子推進
（ホウレンソウ・ネギ・キュウリ他）
○種馬鈴薯予約注文とりまとめ

生産資材部

▶花木流通センター

○収穫感謝祭2022　10月２日（日）
○みのり館５周年セール
10月14日（金）～17日（月）
○秋の植木まつり・フラワーセール
10月28日（金）～31日（月）

▶肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○麦肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進

▶担い手推進課

○大規模・系統未低利用生産者への推進支援
○ＪＡの出向く体制強化支援

▶施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産（株）「新築そっくりさん」推進　（周年）

生活燃料部

▶生活課

○蓄電池推進　（周年）
○シロアリ防除事業推進　（周年）
○ＪＡタウン取扱品目拡大

▶葬祭センター

○ペット火葬推進　（周年）
○墓石事業取扱拡大推進　（周年）

▶石油課

○秋期オイルキャンペーン　（９月～11月）
○秋期タイヤキャンペーン　（10月～12月）

▶ガス課

○ガス・でんき新規獲得推進　（４月～３月）
○給湯器燃料転換推進　（４月～２月）
○ガス器具推進　（４月～12月）

花木流通センター「秋の園芸準備セール」

花木流通センターは８月19日（金）～22日（月）、秋の園芸準備セールを開催しました。また、19日からハクサイ・キャベツ・ブロッコリーなどの秋植え用野菜苗の販売を開始しました。春に比べると品種は少ないですが、寒さの中じっくり成長し、甘みの増した野菜を収穫できる楽しみがあります。種から育てるのは大変ですが、苗から挑戦してみてはいかがでしょうか？

トマトを中心に群馬県産の夏野菜をPR

８月28日（日）・29日（月）に、都内のスーパー吉池２店舗にて『群馬県産トマトフェア』を開催しました。吉池でのトマトフェアは毎月定期的に実施していますが、今回のフェアでは小松菜や白なすなど群馬県産の夏野菜も売り場に設置してもらい、ポスターやポップなどの販促資材を活用して売り場作りを行いました。また、マネキンによる推奨販売を実施し、群馬県産の野菜を買って頂いたお客様へトマトのまな板シートをプレゼントするPR活動も行われました。ＪＡ利根沼田の「ぜいたくトマト」をお買い上げ頂いたお客様から「一人暮らしだからちょうどいい量！」などのコメントをいただき、都内量販店のトマトの価格が高い中で買い求めやすい価格ということもあり、売れ行きは大変好調でした。

ＪＡＧ藤岡増築工事起工式

８月30日（火）、ＪＡグリーン藤岡店増築工事の起工式が執り行われ、ＪＡ役職員・工事関係者・当県本部関係者が出席しました。現在の建物（約760平方メートル）に約360平方メートル増築し、直売スペースを増やす計画です。地元産直野菜のほか、地元の豚肉・加工品の取扱いにも力を入れたいと担当者は話しました。プレオープンを11月下旬に予定しています。

毒物劇物取扱者試験準備講習会

肥料農薬課は９月２日（金）、ＪＡビルにて「令和４年度毒劇物取扱者試験準備講習会」を開催し、実出席者27人、Web出席者19人、計46人が受講しました。肥料農薬課・内堀担当、並木担当が講師を務め、過去問題を中心にテキストの解説を行いました。試験日は10月23日（日）です。

養豚連絡協議会

９月２日(金)、ＪＡビルにて「群馬県ＪＡ養豚団体連絡協議会役員・幹事会」が開催されました。本会議では、10月にＪＡグループとして豚熱ならびに飼料高騰対策に関する農林水産省等へ要請を行うため、要請内容を協議しました。県内の養豚農家が安心して生産できる環境を作れるように、本協議会の堀越会長（ＪＡたのふじ）を中心に県本部も一緒に働きかけを行います。

2種類の梅干し、ねり梅、ストレートタイプの梅ジュースをセットにした商品です。梅干しは塩のみで漬け、手作りのしそ液で仕上げています。ねり梅は、ご飯のお供にはもちろん、マヨネーズと和えてドレッシングにするのもおすすめです。また、箕郷の完熟梅を使用した梅ジュースは、はちみつを加え、お子様から大人まで幅広い方が楽しめる、爽やかな風味となっています。

おいしい日本と暮らそう
JAタウン
www.ja-town.com

アクセスはこちら！
https://www.ja-town.com/shop/c/c3201

実証農場でセル苗の試作

セル苗センターでは園芸作物生産実証農場にて、キュウリのセル苗を直接定植する試験を行いました。一般的な接木セル苗は穴数が128個空いたトレイで生産し、草丈が15㎝前後と小さいため、直接圃場に定植するのは難しく、ポットで鉢上げしてから圃場へ定植します。今回セル苗センターが生産した苗は直径６㎝の穴が32個空いたトレイで苗を生産し、ポット苗に近いサイズの苗を生産し圃場へ直接定植しました。

キュウリ苗は８月17日に定植しました。最初はポット苗に比べるとやや伸びていましたが、その後はポット苗と同等に生育し収穫開始の時期は一緒となりました。詳細はセル苗センターへお問い合わせください。

お問い合わせ先　セル苗センター　☎0277-76-7841

出荷時および定植後

▲ 32穴セル苗出荷時

▲ 左32穴セル苗　▲ 右ポット苗

定植29日後

▲ 32穴セル苗

▲ ポット苗

10月16日　「国消国産の日」

10月　「国消国産月間」

送料無料キャンペーン
2022年10月13日～開始

国(こく)消(しょう)国(こく)産(さん)

「国消国産」とは、「国」民が必要として「消」費する食料は、できるだけ、その「国」で生「産」する、ということです。

がんばってます!

JAにったみどり　園芸部　笠懸野菜集出荷場

松井　優樹さん

＼ Profile ／

まつい・ゆうき（27歳）

趣味…… 映画鑑賞
特技…… バレーボール

▼職場の皆さんから見て…
生産者のことを第一に考えて、野菜の販売に頑張っている、頼れる存在です。

▶出荷されたナスを確認する松井さん

「入組6年目　生産者第一主義です」

—入組して何年目ですか？
　JAに就職して６年目です。

—働いてみていかがですか？
　JAは地域密着の組織なので、地元に貢献したいと考えて就職を希望しました。職場環境も自分に合っていると感じています。

—お仕事内容を教えて下さい。
　担当品目はホウレンソウとトウモロコシです。出荷された商品を検品、各市場に分荷し、価格交渉を行います。

—心掛けていることはありますか？
　野菜を１円でも高く売ることです。生産者が一生懸命、丹精込めて作った野菜を、少しでも高く販売し、農家の方の所得増大につながるようがんばっています。

—やりがいを感じるときは？
　価格交渉の結果、野菜が高く販売できて、生産者に感謝されたときです。

—休日はどのように過ごされていますか？
　甥・姪と遊ぶことが多いです。

—今後の意気込みをお聞かせください。
　笠懸野菜集出荷場には、夏場はトマト・ナス・キュウリ・トウモロコシ、冬場はホウレンソウ・ブロッコリーなど、年間を通じて多品種の野菜が出荷されます。目ぞろえ会を実施し、規格の再確認や意識統一を図り高品質な野菜の出荷に力を入れています。生産者ががんばって作ったJAにったみどりの野菜を、１円でも高く販売し、農業所得の増大につながるようがんばりたいです。

—常に生産者のことを第一に考えている松井さん、これからも生産者の方のために、JAにったみどりの野菜の販売、がんばってください！ありがとうございました。

JAピックアップ！
～JAの活動をご紹介～

JA佐波伊勢崎

あかぼり支店新店舗オープン

ＪＡ佐波伊勢崎はあかぼり支店の新店舗を10月24日にオープンします。旧店舗は地域の皆様に慣れ親しんだ支店として長きにわたりご愛顧いただきましたが、老朽化の進行や組合員・利用者のニーズに対応するため、新店舗建設に至りました。2020年８月からあかぼり支店再編プロジェクトを発足し、「利用者へのサービス」「支店機能・役職員の能力」の向上に取り組み、職員が中心となって新店舗のコンセプトやレイアウトを協議しました。

新店舗のメリットは利便性の向上と出入りのしやすさです。様々な方が使いやすい窓口や仕切りによるプライバシーの配慮、地域住民が集まれるよう広い会議室の設置など、親しみや温もりを感じられる空間を提供します。「地域すべてのみなさまの暮らしを支える応援団」をテーマに、組合員・利用者および地域の皆様を支える支店づくりに取り組みます。10月24・25日にはオープンイベントを開催予定です。

JA嬬恋村

県知事表敬訪問

７月６日（水）にＪＡ嬬恋村・ＪＡ全農群馬県本部合同で群馬県庁を訪問し、山本一太群馬県知事にキャベツの出荷最盛期を迎えたことを報告し、新鮮なキャベツを贈呈しました。

関組合長は「今年も出来のいい美味しいキャベツが出来たので全国の消費者に味わっていただきたい。」とあいさつを行い、夏秋キャベツ日本一をＰＲしました。

JAみどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
お野菜キングダムⅢ〈10月号〉／JA群馬中央会	10月３日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月９日(日)	AM 8:00～ 8:30
国内トップクラスのきゅうりの産地(案)／JA邑楽館林	10月10日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月16日(日)	AM 8:00～ 8:30
収穫感謝際(案)／JA群馬中央会	10月17日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月23日(日)	AM 8:00～ 8:30
産直ゆうあい館(案)／JA前橋市	10月24日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月30日(日)	AM 8:00～ 8:30
小麦加工品(案)／JAたかさき	10月31日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※11月６日(日)	AM 8:00～ 8:30

中村　柚貴子アナ

Art Cooking

つきこんにゃくとしらたきのペペロンチーノ

Food adviser **石垣 惠美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材料

6人前　（1人分25kcal）

- つきこんにゃく……1袋
- しらたき……1袋
- ニンニク……1かけ
- 赤唐辛子……1本
- ゴボウ……50g
- オリーブオイル……大さじ1
- 塩コショウ……小さじ1弱

作り方

1. しらたきは2～3等分に切る。
2. ニンニクはスライスする。赤唐辛子は種を取り輪切りにする。
3. ゴボウはささがきにする。
4. フライパンにオリーブオイルを熱し、**2**を焦がさないように炒め、**3**を加え炒める。
5. つきこんにゃくと**1**を入れてさらに炒め、塩コショウし味を調える。

※時間をおくとニンニクとコンニャクの成分が反応し、コンニャクが緑色に変化する。
ニンニクを加えないと色は変化しない。

花木流通センター便り

開催日	内　容
10月 2 日㈰	収穫感謝祭2022出店
10月14日㈮～17日㈪	みのり館5周年セール
10月28日㈮～31日㈪	秋の植木まつり・フラワーセール　※売出期間が11月に変更になる可能性があります。

開催日	栽培講習会
10月29日㈯・30日㈰　各日／10:00～12:00	タマネギ栽培講習会

●定 休 日▶毎週火曜日
※店内では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご協力ください。

KABOKU 花木流通センター

JA 新鮮ぐんま みのり館

	営業時間	定休日
花木流通センター	4～5月：9:00～17:00 6～3月：9:00～16:00	4月～6月：無休営業 7月～3月：毎週火曜日定休
みのり館	4～9月：9:00～17:00 10～3月：9:00～16:00	年末年始を除いて無休営業

店舗ご案内図

花木流通センター南側道路が、工事中につき通行できません。北側入口よりお入り下さい。

住所・お問合せ
前橋市亀里町1307-1
TEL 027-220-2427
FAX 027-220-2424

＼始まっています／みんながトクする

JAでんき

JAグループだから 簡単！ 安心！ 安い！

JAでんきとは
組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の
料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。
切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お手続きも安心 担当者が直接ご訪問

お申し込み・ご相談はお電話、またはお近くのJAでんき代理事業者へ。
おトクな料金メニューをご紹介いたします。

切替は簡単！

step1 所定の申込書と検針票の準備 ※現在のご契約内容が分かるもの
step2 JAでんき代理事業者または JAでんき担当者へ提出 ※お客様には電力会社への解約連絡などを含めの切替手続きは一切発生いたしません。
step3 指定メールアドレスへ切替日程等ご案内送付 ※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている場合、メールが受信できない場合がございます。（@zec.jp）を受信設定してください。

詳しくはこちらから！
https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて
『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
《あて先》〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番　JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JA メール等でも結構です。

□発行／令和4年10月1日発行　□発行人／高田　宗徳　□ホームページアドレス／https://www.zennoh.or.jp/gm/　□E-mail／info-gunma@gm.zennoh.or.jp
□発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL027-220-2223　Fax027-220-2229

R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。